



春日市
みんなで春をつくらう



まちに、夢を描こう。



2026 年 8 月 31 日

春日市
大野城市
西日本鉄道株

官民連携まちづくり協定に基づく西鉄天神大牟田線(春日原～下大利) 高架下エリアの新たな名称が決定しました

～地域をつなぐ新たなブランド「kototo(ことと)」によるにぎわい創出を目指します！～

春日市、大野城市および西日本鉄道株式会社は、官民連携まちづくり協定に基づく取り組みの一環として、天神大牟田線(春日原～下大利)高架下および周辺沿線エリアの愛称を「kototo(ことと)」と定め、ロゴを作成しました。

3 者は、天神大牟田線高架化後のにぎわいのある魅力的なまちづくりに取り組むことを目的として、2021 年 5 月に官民連携まちづくり協定を締結しました。これまで、春日原駅・白木原駅・下大利駅の壁面を地域の方々とともに装飾したほか、高架下や駅周辺でのイベントの開催など、地域のさらなる魅力向上に向けた取り組みを進めてまいりました。

この度、新たに高架下のネーミングを「kototo(ことと)」としロゴを作成したことで、3 者で共有するまちづくりのコンセプトを分かりやすく発信し、エリアのブランディング構築およびにぎわい創出を推進いたします。

本ネーミングをきっかけに、高架下およびその周辺の沿線エリアが多くの人々に親しまれ、新たなにぎわいや交流が生まれることで、地域の魅力がさらに高まることを目指します。



■ 語源およびネーミング・ロゴに込めた思い

- ・「kototo(ことと)」は、春日市(K)、大野城市(O)、天神大牟田線(TO)の頭文字を組み合わせたともに、多くの人や地域が「縁・円・輪(O)」でつながる様子への思いを込めて名付けた造語です。
- ・「koto(こと)」ではなく、「T」を「+ (プラス)」に見立てて「kototo(ことと)」とすることで、「〇〇と〇〇」のように、3 者と地域、さらには多様な人々とのつながりが今後さらに広がっていく姿を表現しています。
- ・ロゴマークの 3 つの円には、高架化された春日原駅、白木原駅、下大利駅それぞれのイメージカラーを採用しました。また、丸みのあるフォントを使用することで、人と人とのつながりを感じられる、やさしく親しみやすいデザインとしています。
- ・列車が走る際の「ことこと」という音もイメージし、子どもから高齢者まで親しみやすく、覚えやすい名称としました。



西鉄春日原駅



西鉄白木原駅



西鉄下大利駅

《お問い合わせ先》

春日市都市整備部道路管理課 092-584-1111
大野城市都市整備部連立・高架下活用推進課 092-580-1967
西鉄お客さまセンター 050-3616-2150